



笑顔あふれるまちづくり

# いいぬま雅子

日本共産党品川区議会議員区政報告

NO. 376. 2012. 4. 22.

## 第一回定例区議会いいぬま一般質問NO. 3

# 今年も478人が入園できない！

## 区立認可保育園増設で待機児解消を

常勤者も、自営業も、パートも入園できないのはなぜ？調査が必要です。共産党は、待機児解消は、「子ども・子育て新システム」ではなく国と自治体が責任を持つ認可保育園増設でと求めました。



### 公的保育制度を解体する「子ども・子育て新システム」は反対を

4月に保育園に入れなかった不承諾通知が届いた478人のお母さんの状況は表のとおりです。

常勤	37%
パート	23%
求職中	20%
自営	16%
その他	4%

84%が0歳から2歳のお子さんです。その後どうしているのでしょうか。認可保育園不足の受皿として急増する認可外保育施設を利用していません。

認証保育所	690人 (2月)
家庭的保育施設	55人 (2月)
認可外保育施設	134人 (昨年10月)

保育園と言えば国の基準をクリアした認可保育園のことでした。ところが、保育園は

税金投入を減らして待機児解消はできないものかと知恵を絞った結果が、認証保育所など国の最低基準以下の保育施設です。

良心的なところも多数あり

ます。しかし株式会社など企業参加が急増しています。

### 「こまかさないて」「新システム」は親子の願いに反する

で待機児解消を行うと言っていますが、全国保育園・幼稚園団体、保護者の反対運動が広がっています。

「新システム」の最大の問題は、児童福祉法を改悪し、国と自治体の「保育実施義務」をなくし、企業の参入を促進。保育を福祉ではなくサービスとして買うしくみに変える点です。

子どもは社会の宝です。私は、区も「新システム」に反対し、民間頼みではなく、自ら区立認可保育園をつくること、認可外保育施設の問題改善のための調査と支援を求めました。区の答弁は、国に同調。しかし詳細の調査を行うと一歩前進。

どの子ども大切に育てられる環境、子育てを社会全体で支える社会をつくるため頑張ります。



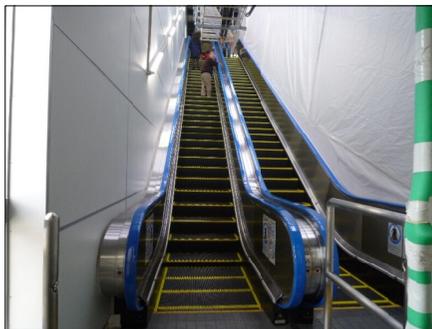
## 五反田駅東急池上線とJR間の階段 エスカレーターー運転開始

急な長い階段の改善を求め署名運動、東急電鉄、JRとの交渉を繰り返し、10年来の取り組みがやっと実を結びました。夏にはエレベーターも完成します。

車いすもバギーも安心して使える鉄道のバリアフリー化とホームドアなどの安全対策を急ぐように頑張ります。



JR東京支社前



運転開始上下エスカレーター

## 新学期 朝ご飯で元気いっぱい!

朝食は一日の生活リズムを決める! 決まった時間に食べるのが大切! 脳の唯一のエネルギー源であるグルコースを補給するのが朝食! 朝食を食べる食べないで成績が2割も差が出ると、女子栄養大学副学長 香川靖雄氏の実験結果もでています。

お父さん、お母さん朝食作りたのみますよ。

## 家具転倒防止器具助成 対象が拡大しました

1. 対象  
① 65歳以上のみの世帯  
② 障害者手帳所持のみの世帯  
③ 65歳以上と 障害者手帳所持のみの世帯  
④ 要介護3以上の65歳以上の高齢者のいる世帯  
⑤ 2級以上の障害者のいる世帯

2. 助成上限額・・・2万円

3. 自己負担・・・区民税非課税世帯は無料、  
課税世帯は1割負担

4. 対象器具・・・L字型、チェーン式、ワイヤーロープ式。ポール式、ストッパー式、マット式、補強材など  
窓口に申し込むとシルバー人材センターの担当者  
が自宅を訪問。器具の選定・購入・取り付けを行います。

問い合わせ・・・品川区高齢者生きがい課  
電話(5742)6735